

子ども医療費(助成)のさらなる拡大を



若園ひでこ議員

【議員】昨年12月議会で提案された、小3までの拡大を求める議案に対する、「その試算額はいくらになるか」との質疑に、町は「約400万円」と答えた。しかし実予算上では100万円だった。このことを考えると、拡大費用を足しても充分である。小6までの更なる拡大も可能ではないか。

【健康部長】拡大したいとの思いもあるが、財政面で他の部局のことも考えねばならない。

【議員】財源があれば、拡大する考えはあるのか。

【健康部長】小3までの拡大到達で、町民の皆さんに喜んでいただけたと受け止めている。現在の時点では拡大する考えはない。

東郷町の合併は

【議員】今年の広報とうごう5月号に「愛知郡1郡1町(1町とは東郷町

のこと)の時代になる。現在の財政で同じようにやっていけない」とあるが、どういうことなのか。

【町長】行政サービスなどを近隣市町と比較すると、東郷町が劣ってしまっていることである。

【議員】「合併を視野に入れざるを得ない」ともある。いつ頃なのか。

【企画部長】議論が進められている道州制が実施される頃だと思つ。

【議員】その道州制の実施は、いつ頃と考えているのか。5〜10年先と考えているのか。

【企画部長】この時期とは言えない。国の動きを見極めていきたい。

【議員】合併を決定する際には、住民投票がふさわしいと思うが。

【町長】方向性のない今、決めるのは適当でない。

次世代に繋ぐ郷土資料館とまちづくりは



星野靖江議員

【議員】郷土ミュージアム的な発想で、愛知池周辺を子どもたちの「体験型社会見学コース」として整備しては。

【教育部長】現資料館がより賑わうレイアウトや雰囲気づくりの工夫等、企画運営に努めたい。

緑の基本計画と将来のグリーンは

【議員】計画策定後の実績は。

【経済建設部長】公園や緑地、緑道の整備は当初計画を推進。さらにグリーンベルトを考える会等の団体が活躍している。

【議員】愛知池周辺は重点エリアだが、境川・前川一帯のグリーンベルトエリアの指定は。

【町長】平成20年3月、「美しい愛知づくり景観資源」に県から指定された。一帯を重点地区に指定し自然公園化した。【経済建設部長】今後は基本コンセプトを緑・水・鳥・人が集う場所と

し、総合計画で基本計画の反映を計りたい。

男女協働社会を

【議員】男女共同参画プラン策定後1年。現況は。【生活部長】推進協議会を設置し、定例会議で事業計画の審査や評価等に取組んでいる。

【議員】今後の取組みと女性委員登用率の目標値は。

【生活部長】22年度の目標値は30%以上。図書館に男女共同参画のコーナーを設置した。今後、参考図書を増書に努める。

【議員】第5次総合計画とその位置づけは。

【生活部長】重要課題と認識し着実に推進したい。

行政情報提供の将来

【議員】広報、広聴のための町の放送事業は。

【企画部長】ケーブルテレビ加入率は約56%。今後はさらに町公式ホームページの充実と各課の連携と周知徹底をはかる。